

# 生活クラブ〈くらしてらす〉で 次世代型エネルギー消費モデルを 一緒につくりませんか。



※完成イメージ図

## 生活クラブ〈くらしてらす〉とは？

生活クラブ〈くらしてらす〉とは、生活クラブがビジョンとして掲げている食、エネルギー、ケア、ワークの自給圏づくりを展開していく横浜市青葉区市が尾に新たに建設する生活クラブの拠点です。施設としては、1Fに市が尾デポー、2F保育園、3F多目的ホールが設置されます。屋上には太陽光パネル・蓄電池を設置することで自家消費型の太陽光発電所を開設します。太陽光で発電した電気を生活クラブ〈くらしてらす〉で使用し、エネルギー自給率・効率を向上させます。

太陽光発電システムで  
つくった電気を日中は  
そのまま使います。  
余った電気は蓄電池に  
溜め込むことで余分な  
電気の使用を削減します。  
CO<sub>2</sub>削減にも貢献します。

減らす

つくる

つかう

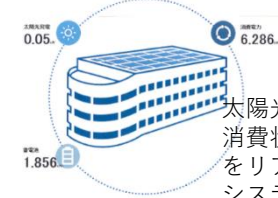
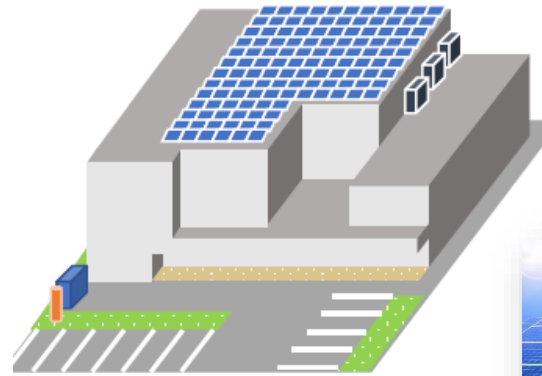
太陽光発電システムにより  
自然エネルギーの電気をつ  
くることができます。  
国内自給エネルギー向上に  
貢献できます。

溜め込んだ電気は、  
災害時・緊急時に拠点や  
地域の人が使うことが  
できます。



## 新たな太陽光発電所づくりに参加しませんか？

自家消費型太陽光発電所を設置にあたって組合員みなさまからの寄付を募集します。太陽光パネルの価格が1万円です。太陽光パネル1枚分のオーナーになるつもりで1口1万円で発電所づくり参加しませんか？寄付による目標は300口を目指しています。自然エネルギーの普及、次世代型のエネルギーモデルを一緒につくりましょう。



太陽光発電所の発電状況  
消費状況、蓄電池への蓄電量を  
リアルタイムで確認できる  
システムの構築



蓄電池を設置しているの  
で災害時などの非常用電  
源として安心を確保。  
停電時でも、時間に関係  
なく貯めた電気を使うこ  
とができます。

## 寄付金参加者への特典



- 特典1. <くらしてらす>太陽光発電所オープンセレモニーへご招待します。
- 特典2. 寄付証明書をお渡しします。
- 特典3. 発電所の発電・稼働状況をお知らせします（年1回）
- 特典4. エネルギー関係の学習会やイベント情報をお届けします。
- 特典5. さらに、3口以上寄付していただいた方には、感謝を込めて銅板にお名前を記載して20年間生活クラブ〈くらしてらす〉に展示します。



## 太陽光発電所設置のために。

組合員の力で太陽光発電所設置を実現させましょう。  
1口1万円（太陽光パネル1枚分）の寄付にご協力ください。

## 太陽光発電所寄付金申込書

1口10,000円 × 口 = 円

組合員コード： \_\_\_\_\_

氏名： \_\_\_\_\_

提出×切：2月23日（金） 班個は配達便に、デポー組合員は所属デポーへ提出ください。  
集金：3月共同購入代金と一緒に口座引き落としとなります。

※こちらの寄付は税額控除の対象外となりますのでご了承ください



## 生活クラブ<くらしてらす>太陽光発電所Q&A



**Q** 自家消費型太陽光発電所ができることで  
**A** どんないいことがあるの？



環境に優しい電気をつくり、つかうことでCO<sub>2</sub>排出量を0にすることもできます。エネルギーをつくる・つかう・へらすことで環境に優しい施設を目指します。エネルギー自給率が低い日本では、自分たちの力でエネルギーをつくることは海外に依存しない国産のエネルギー源となり大変貴重なものです。生活クラブでは、自分たちの必要なエネルギーはできる限り自分たちでつくっていくことが必要だと考えます。また、蓄電池を採用することで災害時などに非常用電源として使用することができる安心を確保します。蓄電池にためた電気は停電時でも、時間に関係なく使うことができます。災害時には地域の方にも広く開放して地域貢献にもつながります。



**Q** 電気があまったとき、足りなくなったときはどうするの？



電気が余った場合は、蓄電池にためることでエネルギー効率が高まります。電気が足りなくなった場合には、(株)生活クラブエナジーと「生活クラブでんき」電力供給契約しているので自家発電でまかなえない分を補います。そのため、自然エネルギーの使用率が非常に高く、環境に優しい施設が実現できます。自然エネルギー100%、CO<sub>2</sub>排出0も夢ではありません。



**Q** <くらしてらす>の発電量はどれくらい？



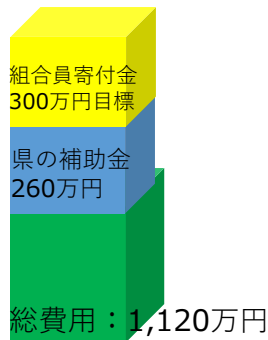
年間発電量は約25,000kWh、年間40万円の電気料金の節約ができます。また、年間のCO<sub>2</sub>削減量としては7,600kgの削減効果があります。



**Q** 資金計画はどうなっているの？

発電所の設置費用の総額は1,120万円です。そのうち、県からの補助金が約260万円、今回募集している組合員による寄付金の目標を300万円としています。今回の目標の寄付金が集まると実質費用は560万円となります。太陽光発電所設置により電気代が年間40万円節約できる見通しです。

寄付金目標が達成された場合は、電気代の節約だけで14年目には投資金額が回収でき黒字になる計画です。



**Q** 発電状況はどうやってわかるの？

生活クラブ<くらしてらす>の入り口にリアルタイムで発電状況を確認できる液晶モニターを設置します。

発電量、電気の使用状況をご確認いただけます。

また、寄付金参加者には年1回発電状況をお知らせします。



**Q** <くらしてらす>太陽光発電所を実現するためには？

組合員ひとりひとりの参加が必要です。



太陽光パネル1枚分のオーナーになったつもりで寄付にご協力ください。表面にあります寄付金申込書を配達担当またはデポーへご提出ください。組合員の力で太陽光発電所を設置しましょう。

## 組合員の力で広がる生活クラブ発電所



現在、生活クラブ神奈川には4つの生活クラブ太陽光発電所があります。あやせ総合センター発電所、小田原センター発電所、ラポール三ツ沢発電所、ちがさきデポー発電所です。どれも組合員の力で設置してきました。今回の生活クラブ<くらしてらす>は記念すべき5つ目の発電所となります。組合員の力で生活クラブ発電所の建設をすすめていきましょう。また、国内の自然エネルギー自給率を高めましょう。